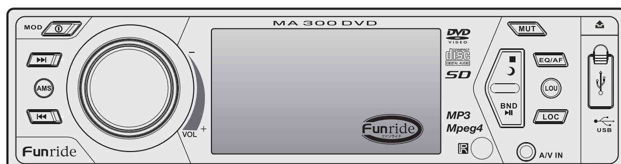


マルチメディアオーディオプレイヤー

MA300DVD

取扱説明書



COMPACT disc DIGITAL AUDIO

COMPACT disc DIGITAL VIDEO

DVD VIDEO™

MP3 Mpeg4

はじめに

このたびはファンライド マルチメディアオーディオプレイヤーをお買い上げいただきましてありがとうございます。
はじめに、この説明書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。
また、お読みになった後はいつでも見られるよう、大切に保管してください。

本機の特長

- ◆ DVD/DVD-R/DVD-RW、VCD、CD/CD-R/CD-RWなどのディスクが再生可能。
- ◆ USBメモリー再生、SDカード再生、iPodの再生が可能※1。
- ◆ DVDビデオ、ビデオCD、音楽CDのほか、MP-3音楽ファイル、JPEG静止画、MPEG4（AVI）※2映像の再生が可能。
- ◆ 3.0インチワイドスクリーンのカラー液晶ディスプレイ。
- ◆ フルファンクションのリモコン付属。
- ◆ 全部で30局までプリセットできるメモリー機能付きAM/FMチューナー。
- ◆ BASS（低音）、TREBLE（高音）調整機能の他、音楽に合わせてプリセットイコライザー（ポップ、クラシック、ロック）の選択が可能。
- ◆ 4CH、40W×4のハイパワーアンプを搭載。
- ◆ 4オーディオ出力、2ビデオ出力、およびサブウーハー出力端子付き。
- ◆ 背面と前面パネルにAV入力端子付き。
- ◆ オートアンテナ対応の他、自動車電話ミュート機能やハンドブレーキ連動機能搭載。
- ◆ バックビューカメラを接続することにより、リバースギアに入れるとモニターにカメラ画像を表示※3。

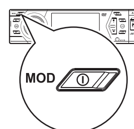
※1 別売接続ケーブルが必要です。（弊社型番 MA-IP）
※2 MPEG4については9ページをご参照ください。
※3 別売のバックビューカメラをお買い求めください。（弊社型番 MA-BC01）

※ iPodは米国Apple Computer, Incの登録商標です。

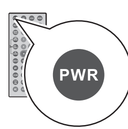
本書の絵表示について

この説明書では右の図のような表示をして、操作するボタンを表しています。

本体のボタンの位置を表します。



リモコンのボタンの位置を表します。



ボタンの押しかたの表記について

「押す」（または「1回押す」）：ボタンを押してすぐ離します。
「長押しする」：2〜3秒間ボタンを押し続けます。

使用できる機能の表示について

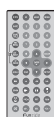
この説明書では下の図のようなマークで使用できるディスクを表しています。

CD：CDで使用できる機能　DVD：DVDで使用できる機能　VCD：VCDで使用できる機能

同梱品

ご使用の前に下記の付属品がそろっていることをご確認ください。

リモコン×1

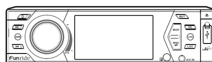


リモコン用電池×1
（CR-2025）

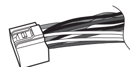


※付属電池は動作テスト用です。

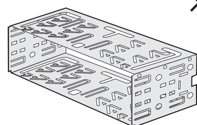
フロントパネル×1
（ケースに収められています）



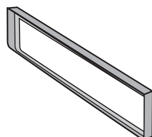
ワイヤーハーネス×1



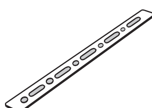
マウンティングスリーブ×1



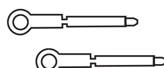
エスカッション×1



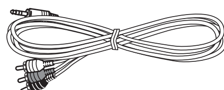
バックストラップ×1



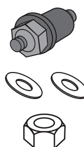
取り外し用金具×2



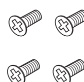
フロント接続用
AVコード×1



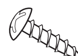
リアマウント用
ボルト×1
ワッシャー×2
ナット×1



取り付けネジ
（M5×5）×4



バックストラップ用
木ねじ×1



※ 再生用メディアは同梱されていません。

目次

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みください。
製品を安全に正しくお使いいただくために、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。

	**警告**	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	**注意**	人がけがをしたり、損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	記号は、注意 をしなければならない内容を表しています。
	記号は、禁止される行為を表しています。
	記号は、行わなければならないことを表しています。

⚠ 警 告

※本機の取付には専門知識が必要です。販売店や、カーディーラーなどにご依頼ください。


禁止

本機はDC12V、マイナスアース車専用です。それ以外の車種に接続しないでください。
火災や、故障の原因となります。


実施

配線作業はバッテリーのマイナス端子を外してから行ってください。
ショート事故による感電や、けがの原因となります。


実施

配線は表示に従って、正しく行ってください。
火災や、事故の原因になります。


禁止

コードの被覆を切って、他の機器の電源を取らないでください。
火災や、故障の原因となります。


禁止

運転の視界を妨げる場所や、運転の操作に支障の出る場所に設置、配線をしないでください。
事故や、怪我の原因となります。


禁止

アース線の接続を、ハンドル部、ブレーキ部、タンクなどのボルトやナットに取り付けないでください。
事故や、車両の故障の原因となります。


実施

車両の金属部分を通る配線は絶縁用保護テープを巻いてください。
ショート事故による感電や、けがの原因となります。


禁止

電源配線用コードは別のコードで延長しないでください。
電流容量を超えて、ショート事故による感電や、けがの原因となります。


実施

本機の操作をするときは、車両を安全な場所に停車してから行ってください。
事故の原因となります。


実施

運転中は車外の音が聞こえる程度の音量で使用してください。
外部の音が聞こえないと事故の原因となります。


実施

修理は必ず購入店に依頼してください。
お客様による修理は保証の対象外となるばかりでなく、火災や、事故の原因となります。


禁止

本機の分解や、改造をしないでください。
火災や、事故の原因となります。


実施

ヒューズの交換は必ず規定の容量を守ってください。
火災や、事故の原因となります。


実施

電池や、ネジ類などは幼児の手の届かないところに保管してください。
万一飲み込んだ場合はすぐに医師に相談してください。


実施

煙が出る、変な匂いが出る、異物や水が入った、などの以上があった場合はただちに使用を中止し、販売店に相談してください。
そのまま使うと、火災や、事故の原因となります。

⚠ 注 意


実施

本機の取り付け終了後は車両のブレーキランプ、ヘッドランプ、ウインカー、ワイパー、などが正常に作動することを確認してください。
確認せずに使用すると、事故や、故障の原因となります。


禁止

ディスク挿入部や、パネルの隙間に手や指を入れないでください。
怪我の原因となります。


禁止

本機に強い衝撃を与えないでください。
怪我や、故障の原因となります。


禁止

水のかかるところ、ほこりの多い所などに設置しないでください。
故障の原因となります。

使用上のご注意

◆ フロントパネルを開いたときにシフトレバーなどの操作に支障がないようにしてください。

◆ フロントパネルの角度は手で無理に変えないでください。故障する恐れがあります。

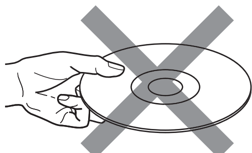
◆ 運転中は、ディスプレイなどを注視しないでください。事故の原因となります。

◆ オートアンテナの接続をしてある場合は、天井の低い車庫などに入れるとき、本機の電源を切ってください。

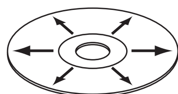
取り扱い上のご注意

ディスクの取り扱いについて

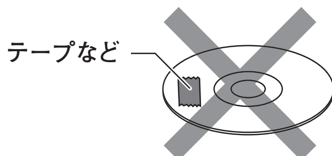
ディスクを汚さないように記録面に触れないようにしてください。(ディスクの外周に指をかけて持つようにしましょう。)



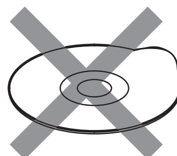
ディスクが汚れた場合は柔らかい布などで下の図のように放射状に拭いてください。



ディスクに紙や、テープを貼らないでください。



変形したディスクを使用しないでください。

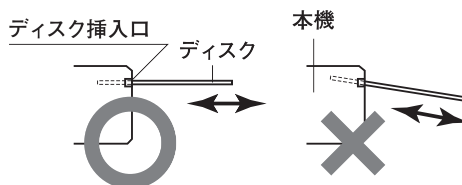


ディスクを次のような場所に放置しないでください。

- 直射日光の当たる場所や、車のダッシュボードの上など高温になる場所。
- ほこりや、汚れの付きやすい場所。

ディスクを挿入したり、取り出すときは

本機のディスク挿入口にディスクをセットするときは水平に出し入れしてください。斜めに出し入れするとディスクが傷つく恐れがあります。



本機のお手入れ

本機が汚れたときは、柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどいときは薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いたあと洗剤を良くふき取ってください。
アルコール、シンナーなどの溶剤で拭くとパネル面などに傷が付いたり文字が消えたりすることがあります。

結露について

温度の低いときに急暖したときなど、急激な温度変化があると本機の内部に水滴が付いて(結露)、ディスクを読みとれなくなることがあります。この場合はディスクを取り出し、約1時間ほど放置をすると露が取れて、正常に戻ります。

メディアについて

本機で再生できるメディア

本機では下記のメディアを再生することができます。

メディア	規格・ロゴマーク
DVD	DVDビデオ、DVD-R、DVD-RW
CD	オーディオCD、ビデオCD、CD-R、CD-RW
その他のメディア	USBメモリー、SDカード、外部AV入力（アナログ）、iPod

対応フォーマット	
映像+オーディオ	MPEG-1、MPEG-2、MPEG-4（AVI）
オーディオ	MP3、WMA
画像	JPEG

※ 本機では8cmディスクは再生できません。8cm用アダプターは使用しないでください。

※ ファイナライズ（クローズセッション）処理をしていないDVD-R/DVD-RW/CD-R/CD-RWは再生できません。

※ DVDビデオ、CD-DA（オーディオCD）、ビデオCDはそれぞれ上記のロゴマークの表示されているディスクをお使いください。規格外ディスクの場合、製造メーカーあるいはメディアのバージョンによって再生できない可能性があります。

※ MP3、JPEGなどのデータファイルはディスクまたはメモリーの製造メーカー、書き込みソフト、OSなどにより再生できない場合があります。

※ DVD再生時のDTS音声には対応していません。

【ディスクの基礎知識】

トラック

CDは複数のトラックに分けられています。通常1つのトラックは1つの曲に対応しています。そのため、本書で「次のトラックに飛び越す」とは「次の曲に飛び越す」ことと同じ意味となります。また、クラシックの交響曲などでは1つのトラックは1つの楽章に対応しています。
CDによっては複数のトラックに分けられていないものもあります。

チャプター

DVDビデオではディスクをシーンごとに複数のチャプターに分けられています。チャプターはCDのトラックに相当します。DVDによっては複数のチャプターに分けられていない場合もあります。

タイトル

DVDビデオでは複数のチャプターを1つにまとめて、1つのタイトルとしてあるものがあります。例えば1枚のディスクに2つ以上の映画を収納してある場合、1つの映画を1タイトルとし、1つの映画の中のシーンを複数のチャプターに分けてあります。DVDによっては複数のタイトルに分けられていない場合もあります。

DVDのリジョンコードについて

DVDビデオソフトおよび再生機器には国や地域ごとに分けられたリジョンコードが記録されています。ビデオソフトのリジョンコードと再生機器のリジョンコードは一致していないと再生できません。
日本に割り当てられたリジョンコードは「2」で、本機のリジョンコードも「2」に設定されています。
ＤＶＤソフトのジャケットに右の図のようなマークのあるディスクが再生できます。
（「ALL」とは全地域で再生できるディスクを表します。）





【DVDディスクや、画面に表示される表示について】

③))）：DVDに記録されている音声言語数を表します。

4 ：DVDに記録されている字幕数を表します。

：複数のアングル（撮影角度）で記録されているディスクや、そのシーンに表示されます。

⃠ : DVD再生中、ソフトによって禁止されている操作をしようとしたときに画面に表示されます。

【地域によるテレビ方式について（NTSC/PAL）】

テレビのビデオ信号の記録方式は、国や地域によって2つの方式に分かれています。
テレビ方式が異なると正常に表示できません。

NTSC方式 ：日本、アメリカ、台湾、韓国、カナダなどで採用されている方式です。
PAL方式 ：イギリス、欧州、オーストラリア、シンガポールなどで採用されている方式です。

本機ではNTSC、PALを切り替えることができます。（29、33ページ）

【データファイルについて】

本機で再生できるファイル

音声　：MP3　：音声を1/10以下に圧縮する技術で、一番広く普及している音声圧縮技術です。
　　　　WMA　：マイクロソフト社が開発した音声圧縮方式。約1/22(64kbps)まで圧縮することが可能で、音質を犠牲にすればさらに高い圧縮率を得ることもできるとされています。
静止画：JPEG　：静止画を効率よく保存します。ほとんどのデジカメ画像がJPEGで保存されています。
映像　：MPEG1：ビデオCDに採用されている映像圧縮技術で画質はVHSビデオ並と言われています。
　　　　MPEG4：圧縮率の高い圧縮技術で、携帯電話などにも使われるですが、様々なコーディック（圧縮伸張プログラム）が公開されています。

※ 著作権保護機能が付加されたデータの再生はできません。

ファイル作成時のご注意

・ファイル名やフォルダー名を付けるときはWindowsの規則に従ってください。

【重要】ファイル名は半角英数字のみ使用できます。和文は使用しないでください。

・ファイル名には適切な拡張子を付けてください。例えばMP3ファイルに「.jpg」など異なったファイル用の拡張子を付けることは絶対に避けてください。

MP3ファイル：「.mp3」
JPEGファイル：「jpg」または「jpeg」
DivXファイル：「.avi」

・ディスクに書き込んだときはファイナライズまたはセッションクローズを行ってください。ファイナライズなどの方法は書き込みソフトの指示に従ってください。

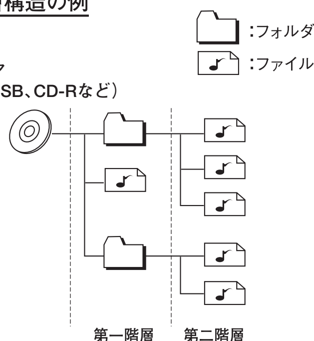
■ 本機の対応していないファイル形式が混在しているメディアは、本機で読み込めません。

【ご注意】
書き込みソフトや、PC、OSのバージョン、USBメモリーのメーカーなどによっては本機で再生できないことがあります。あらかじめ書き込みと再生のテストを行うことをおすすめします。

データファイルの階層構造について

MP3、JPEGなどのデータファイルは、通常1つのフォルダまたは複数のフォルダに納められ、右の図のように階層構造で記録されることが一般的です。
再生するときはフォルダーごとにファイルを選んで再生します。詳しくは「データファイルを再生する」（38ページ～42ページ）をご参照ください。

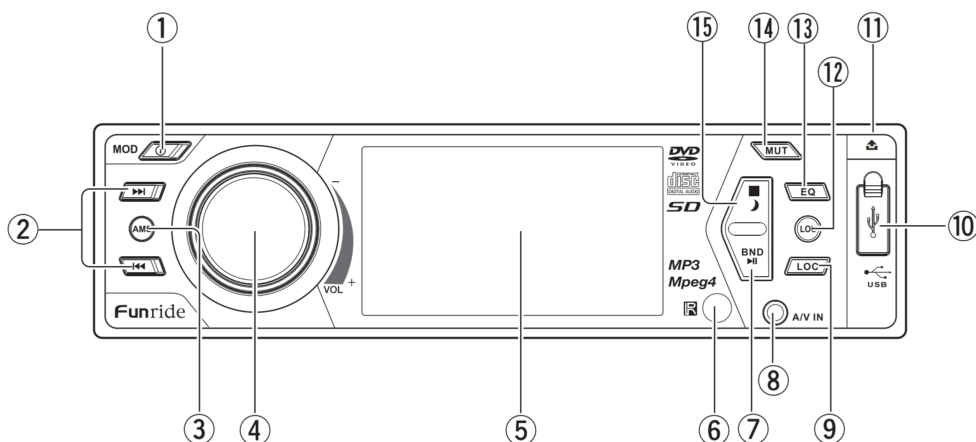
※ 本機で再生する場合、階層は2階層以上作らないでください。



各部の名前

本体

フロントパネル



① MOD/⏻（電源）ボタン
入力モードの切り替えと、電源のオン/オフをします。

② ⏮/⏭（選局/スキップ）ボタン
チューナー受信時：選局、サーチをします。
ディスク再生時：トラック/チャプターのスキップをします。

③ AMS（オートメモリー/リピート）ボタン
チューナー受信時：選局、サーチをします。
ディスク再生時：リピートをします。

④ VOL（音量/選択）ツマミ
回転させて音量の調節をします。軽く押すと音量バランスなどの調整ができます。
長押しするとメニュー画面になります。

⑤ カラー液晶表示部

⑥ リモコン受光部

⑦ BAND/▶II（バンド/再生・一時停止）ボタン
チューナー受信時：バンドの選択をします。
ディスク再生時：再生・一時停止をします。

⑧ A/V IN（前面外部入力）端子
オーディオ・ビデオ入力端子です。
（アナログ信号）

⑨ LOC（感度切替）ボタン
チューナー受信時：近距離放送と遠距離放送受信の切り替えをし、感度を調整します。

⑩ USB接続端子

⑪ ⏏（パネル開）ボタン

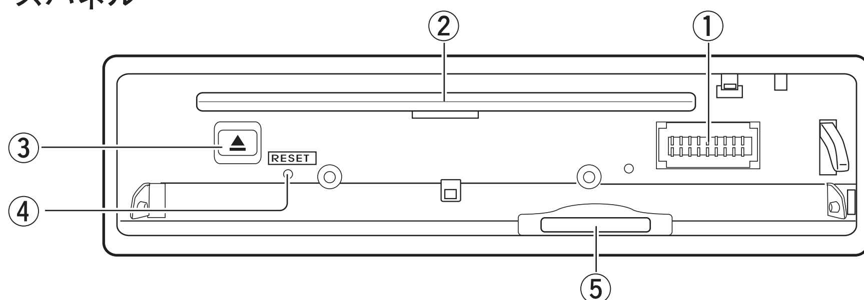
⑫ LOU（ラウドネス）ボタン
小音量の時、音質の補正をします。

⑬ EQ（イコライザー）ボタン
ジャンルに合わせた音質に切り替えます。

⑭ MUT（消音）ボタン

⑮ ■/☽（停止/ナイトモード）ボタン
再生を停止するとき、照明を暗くするときに使います。

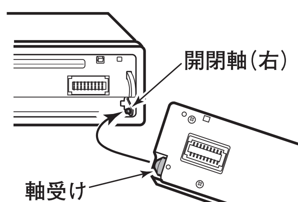
ベースパネル



① フロントパネル接続端子
② ディスク挿入口
③ ▲（ディスク取り出し）ボタン
④ RESET（リセット）ボタン
⑤ SDカードスロット

フロントパネルの取り付けかた

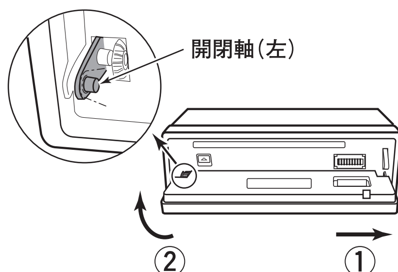
1. 本体右側の開閉軸にフロントパネルの軸受けを入れる。



2. ① フロントパネルを右に押しつけるようにしながら。

② 左側をフロントパネルの軸受けに入るようにセットする。

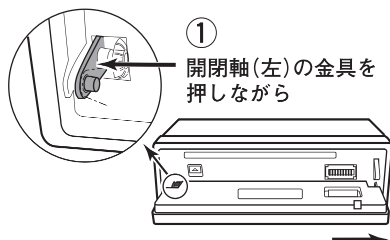
（フロントパネルを軽く押し込むようにすると入ります。）



取り外すとき

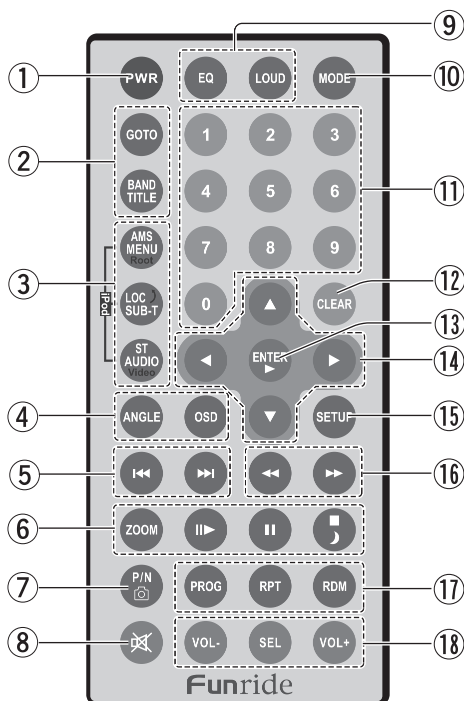
① 本体左側の開閉軸を指などで左に押しながら。

② フロントパネルを右に押しつけるようにして左の軸を外す。



※ 強く押しつけると破損する恐れがあります。

リモコン



パワー
① **PWR（電源）ボタン**

ゴーツー
② **GOTOボタン**
トラックまたは時間を指定してジャンプ。

バンド　タイトル
BAND/TITLEボタン
チューナー受信時：バンド切替。
DVD再生時：タイトルメニュー表示。

メニュー　ルート
③ **AMS/MENU/Rootボタン**
チューナー受信時：オートプリセット。
DVD再生時：メニュー表示。
iPod再生時：最初の階層に戻ります。

ローカル　サブタイトル
LOC/SUB-T/☽ボタン
チューナー受信時：感度切替。
DVD再生時：字幕表示。
iPod再生時：前の階層に戻ります。

ステレオ　オーディオ　ビデオ
ST/AUDIO/VIDEOボタン
ステレオ/モノ切替／音声言語切替。
iPod再生時：オーディオとビデオの切替。

アングル
④ **ANGLEボタン**
DVDディスクにアングルが記録されているときに切り替えます。

OSD（オンスクリーン表示）ボタン
DVDのチャプターと時間の表示をします。

⑤ **|◀◀/▶▶|（スキップ）ボタン**

ズーム
⑥ **ZOOMボタン**
II▶（スロー再生）ボタン
II（一時停止）ボタン
■/☽（停止/ナイトモード）ボタン

⑦ **P/N/📷ボタン**
PAL/NTSC切替/壁紙設定。

⑧ **🔇（消音）ボタン**

⑨ **EQ（イコライザー）ボタン**
LOUD（ラウドネス）ボタン

モード
⑩ **MODEボタン**

⑪ **数字ボタン**

クリアー
⑫ **CLEARボタン**

エンター
⑬ **ENTER/▶（入力確定/再生開始）ボタン**

⑭ **上下左右（▲/▼/◀/▶）方向ボタン**

セットアップ
⑮ **SETUP（セットアップ）ボタン**
1回押し：DVDの初期設定をします。
長押し：メインメニュー設定をします。

⑯ **◀◀/▶▶（早戻し/早送り）ボタン**

⑰ **PROG（プログラム再生）ボタン**

リピート
RPT（リピート再生）ボタン

ランダム
RDM（ランダム再生）ボタン

ボリューム
⑱ **VOL+/VOL-（音量）ボタン**

セレクター
SEL（音質/音量バランス選択）ボタン

リモコンの使いかた

電池を入れるには

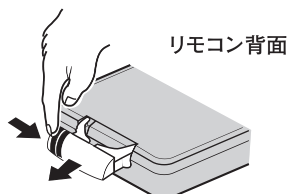
1. 電池ホルダーを外す

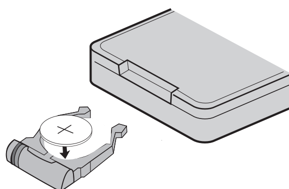
リモコン背面の矢印の部分を押しながら電池ホルダーを引き出します。

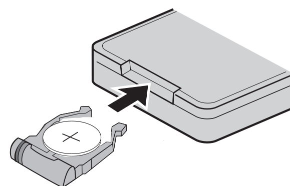
2. 電池を入れる

＋端子を上にして入れます。

3. 電池ホルダーを閉める

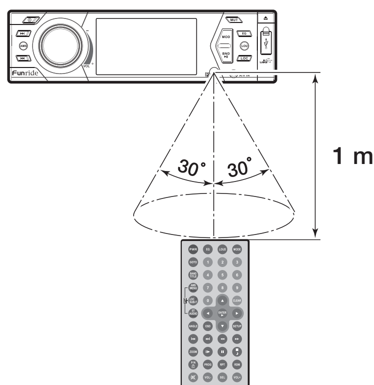






■ 電池は「リチウムボタン電池」CR2025を使用してください。
■ 電池は充電しないでください。
■ 使用済みの電池はお住まいの自治体の規定に従って廃棄してください。
■ お子さまが飲み込んだりしないようにご注意ください。

操作範囲について



■ リモコンは本体のリモコン受光部に向けて図の範囲で操作してください。
■ ボタンを押すときは1秒以上の間隔をあけて確実に押してください。
■ リモコンのボタンを押しても動作しにくくなったときは、電池を交換してください。

ご使用の前に

ご使用の前に本機を車に取り付けて、配線を正しく行ってください。(48〜51ページ参照)
本機の取付と、配線をするには専門的な知識が必要です。必ず販売店や、カーディーラーなどにご依頼ください。

車載機器との連動について

ブレーキコントロール機能

本機の「PARKING(パーキング) BRAKE(ブレーキ)」用ワイヤーは車のサイドブレーキスイッチに接続しておく必要があります。(接続図48ページ参照)

サイドブレーキが引かれている場合のみ画面が表示されます。

バックビューモードではブレーキコントロール機能は解除されます。

バックビューモード

本機の「REVERSE(リバース)」ワイヤーを車のバック出力に接続し、カメラ入力を接続しておくと、リバースギアに入れると自動的にカメラ映像が本機の液晶表示部に表示されます。

■ バックビューモードのときは、音量調整機能のみ動作します。ブレーキコントロール機能は働きません。

※ バックカメラは別売です。

オートアンテナ機能

本機の「 ANTENNA(アンテナ) POWER(パワー)」ワイヤーを車のオートアンテナに接続しておくと、本機の電源が入ったときに自動的にアンテナが伸びて、受信し易くなります。

■ 天井の低い車庫などに入れる場合、本機の電源を切ってください。

テレホンミュート機能

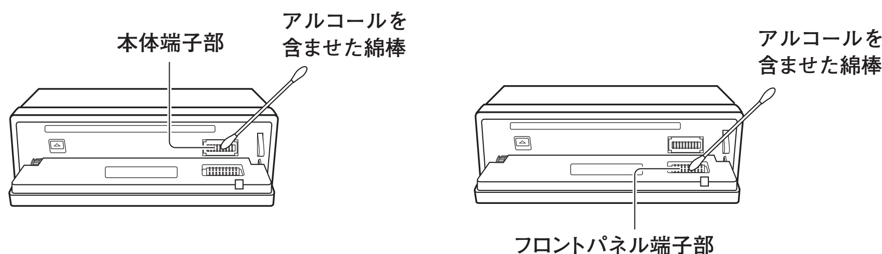
本機の「TEL MUTE(テレホンミュート)」ワイヤーを市販の携帯電話のハンズフリーキットのミュート配線に接続しておくと、電話がかかってきたときに本機の音が消音されます。

通話が終わると元に戻ります。

※ 「TEL MUTE」ワイヤーに12Vの電圧が入力されると機能します。

端子部の清掃について

本体とフロントパネルの端子部が汚れた場合接触不良を起こし、誤動作の原因となります。
本体と、フロントパネルの端子部を定期的に清掃してください。



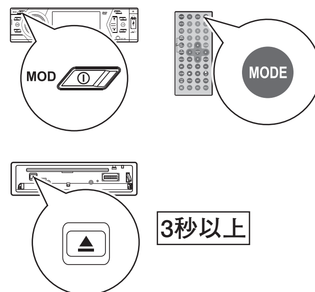
■ 端子の清掃をするときは車のエンジンを切ってから行ってください。
■ 端子部を傷つけないように丁寧に清掃してください。
■ 端子部に手を触れないでください。

ディスクを強制的に取り出すには

本体の▲(ディスク取り出し)ボタンを押してもディスクが取り出せないときは次のようにしてディスクを取り出してください。

1. **本体のMOD(モード)/ⓘボタンを押して入力をチューナー(ラジオ)に切り替える。**

2. **本体の▲(ディスク取り出し)ボタンを3秒以上長押しする。**

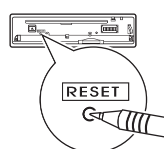


リセット操作をする

本機を初めてお使いの時や、車のバッテリーを交換したときは本体のリセットボタンを押して本機をリセットしてください。

■ 何らかの原因で誤動作をする場合もリセット操作をすることで正常に戻ります。
■ リセットをすると時計表示や、ユーザー設定が工場出荷状態になります。
（19ページを参照して時刻設定を行ってください。）

フロントパネルをあける



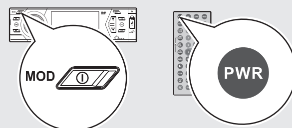
先の尖ったものでRESET(リセット)ボタンを押す。

基本操作

はじめに本機の基本的な操作を覚えてください。

1 本体のMOD(モード)/①ボタンを押す、またはリモコンのPWR(パワー)ボタンを押して電源をオンにする

電源がオンのときディスクを挿入すると自動的に演奏が始まります。

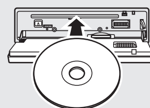


■ 電源をオフにするときは本体の**MOD/①**ボタンを「長押し」するか、またはリモコンの**PWR**ボタンを1回押します。

2 再生するメディアをセットする。

CD、DVD、SDカードなどのメディアをセットします。
（それぞれのページを参照してください。）

ディスク再生の例



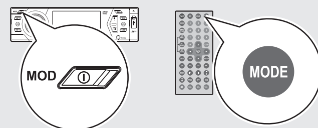
3 本体のMOD/①ボタン（リモコンMODE(モード)ボタン）を繰り返し押して入力を切り替える

ボタンを押すごとに次のように切り替わります。

- チューナー（ラジオ放送）（21ページ）
- USBメモリー再生（38ページ）※
- SDカード再生（38ページ）※
- DISC(ディスク)（CD/DVD）再生（25ページ）※
- iPod再生（43ページ）※
- AV-R（リア外部入力）再生（32ページ）
- AV-F（前面外部入力）再生（32ページ）

※ ディスクが挿入されていないとき、またはメディアが接続されていないときは表示されません。

※ モード切替時、画面が一瞬乱れますが故障ではありません。

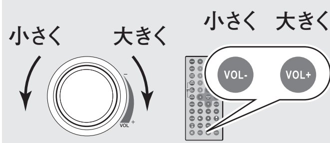


繰り返し押す　　繰り返し押す

■ ディスクを挿入したり、USBメモリーなどを接続すると自動的に接続したメディアに切り替わります。

■ メインメニュー設定画面の「入力設定」でオフにした入力は表示されずにスキップします。（19ページ参照）

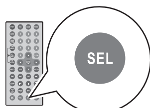
4 本体のVOL(ボリューム)ツマミを回して（リモコンVOL（＋/－）ボタンを押して）音量を調節する



音量バランスや、音質を変更する

左右や、前後の音量バランスを変更したり、低音や、高音の音質を調整します。

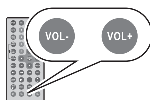
① リモコンのSELボタンを押す。



ボタンを押すごとに次のように切り替わります。

- **VOL:**音量調節
- **BAL:**左右の音量バランス
- **FAD:**前後の音量バランス
- **BAS:**低音の音質の調節
- **TRE:**高音の音質の調節
- **SUB:**サブウーハーレベルの調節

② リモコンのVOL(+/−)ボタンを押して調節する。



ボタンを押すごとに次のように調節できます。

- **VOL調節時 :** “**00**”から“**40**”まで
- **BAL調節時 :** “**L**(左)**7**”から“**R**(右)**7**”まで
- **FAD調節時 :** “**F**(前)**7**”から“**R**(後)**7**”まで
- **BAS/TRE/SUB調節時 :** “**−7**”から**+7**”まで

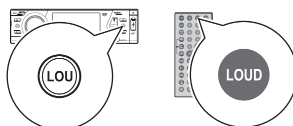
■ **SEL**ボタンを押した後3秒以上操作をしないと元の状態に戻ります。
■ セットアップメニュー画面(19ページ)で操作することもできます。
■ 本体の**VOL**ツマミを押して項目を選択し、**VOL**ツマミを回して、量を調節することもできます。

ラウドネス機能を使う

ラウドネス機能をオンにすると小音量時の音質を補正して聞くことができます。

本体のLOUボタン(リモコンのLOUD(ラウドネス)ボタン)を押す。

もう一度押すと解除されます。

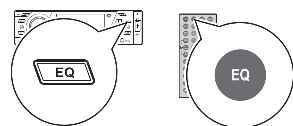


■ セットアップメニュー画面(19ページ)で操作することもできます。

イコライザー機能を使う

音楽ジャンルに合わせて「ポップ」、「クラシック」、「ロック」などの音質に変えて楽しむことができます。

EQボタンを押す。



押すごとに次のように切り替わります。

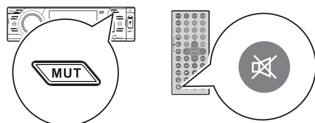
- **EQ POP(ポップ)**
- **EQ CLAS(クラシック)**
- **EQ ROCK(ロック)**
- **FLAT(解除)**

■ セットアップメニュー画面(19ページ)で操作することもできます。

一時的に音を消す

本体のMUT（ミュート）ボタン（リモコンの🔇ボタン）を押す。

もう一度押すと解除されます。

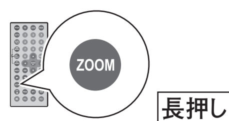


画面サイズを変更する

ワイド画面と通常画面（4:3画面）の切り替えができます。

リモコンのZOOM（ズーム）ボタンを長押しする。

もう一度長押しすると解除されます。



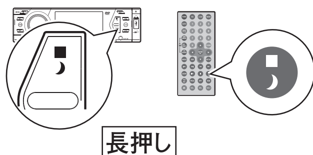
■ セットアップメニュー画面（19ページ）で操作することもできます。

ナイトモードにする

ナイトモードにすると、ツマミのバックライトなどが暗くなってまぶしさを防ぎます。

■/☽ボタンを長押しする。

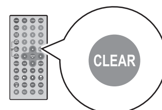
もう一度押すと解除されます。



入力し直すときは

操作中間違った入力をしたときはCLEAR（クリアー）ボタンで取り消します。

CLEARボタンを押す。



音声や画面の各種設定をする（メインメニュー設定）

SETUPボタンを長押しして音声や画面の各種設定をします。設定内容は次の項目が設定できます。

設定内容

項目	内　容	調整範囲	初期値
[AUDIO（音声設定）]			
BALANCE	左右のスピーカーの音量バランスを調整します。	L（左）7～R（右）7	00（センター）
FAD	前後のスピーカーの音量バランスを調整します。	F（前）7～R（後）7	00（センター）
BASS	低音の調整をします。	-7～+7	00
TREBLE	高音の調整をします。	-7～+7	00
SUBWOOFER	サブウーハー出力レベルの調整をします。	-7～+7	00
EQUALIZER	イコライザー（17ページ参照）の選択をします。 FLAT→POP→CLASSIC→ROCK→FLAT	左項目参照	FLAT
LOUDNESS	ラウドネス（17ページ参照）のオン/オフをします。	ON/OFF	OFF
[VIDEO（画面設定）]（チューナーモードを除く）			
BRIGHT	明るさを調整します。	00～60	30
CONTRAST	コントラストを調整します。	00～60	30
COLOR	カラーを調整します。	00～60	30
HUE	色合いを調整します。	00～60	30
WIDE	ビデオ出力をワイド画面に切り替えます。	NORMAL/WIDE	WIDE
DEFAUL	画面をSTANDAD（標準）/SOFT/VIVID（鮮やか）に切り替えます。 工場出荷時の設定に戻す時はSTANDARDを選択します。	STANDARD/SOFT/ VIVID/USER※1	STANDARD
[SOURCE SEL（入力設定）]：本体のMODボタン（リモコンのMODEボタン）を押したとき、この設定でOFF（オフ）に設定した入力は表示されず、スキップします。			
設定項目	RADIO/USB/SD（SDカード）/DISC iPod/AV-R（背面外部入力）/AV-F（前面A/V IN）	ON/OFF	ON
[PREFERENCE（プレファレンス）]			
CLOCK SYS	12時間表示/24時間表示を切り替えます。	12/24 HOUR	24 HOUR
CLOCK ADJ	時刻設定をします。上下方向ボタンで、時、分、秒をそれぞれ設定します。		00:00:00
KEY BEEP	ボタンを押したときに音を鳴らすかどうかの設定をします。（ON/OFF）		ON
REVERSE POLA※2	車をバックギヤーに入れたときに+12Vの信号が出る時は「BATTERY」に、0Vの信号が出るときは「GROUND」に切り替えます。	GROUND/ BATTERY	BATTERY

※1 [画面設定]のメニュー項目のいずれかを変更するとDEFALT項目はUSERに変わります。

※2 バックモニターカメラ未搭載の場合は使用しません。

■ チューナーモードの時は専用の設定項目が表示されます。（24ページ）

設定画面の操作方法

1 リモコンのSETUP（セットアップ）ボタンを長押しする

ボタンを長押しするとセットアップ画面になります。

リモコンの上下方向ボタン（▲/▼）を押して項目を選びENTER（エンター）▶ボタンを押します。

- AUDIO（オーディオ）（音声設定）
- VIDEO（ビデオ）（画面設定）
- SOURCE SEL（ソースセレクト）（入力設定）
- PREFERENCE（プレファレンス）

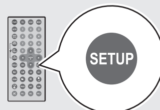
BALANCE	00
FAD	00
BASS	00
TREBLE	00
EQUALIZER	FLAT

音声設定表示

BRIGHT	15
CONTRAST	15
COLOR	15
HUE	15
WIDE	NORMAL

画面設定表示

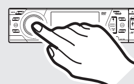
■ 最下段の項目からさらに下方向ボタン（▼）を押すと次のページが表示されます。



長押し

本体VOL（ボリューム）ツマミを長押ししても同様の操作ができます。

長押し

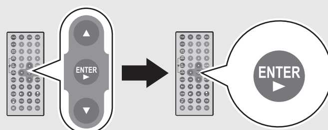


2 リモコンの上下方向ボタン（▲/▼）を押して項目を選びENTER ▶ボタンを押す

上下方向ボタンで選択された項目の色が反転します。

BALANCE	00
FAD	00
BASS	00
TREBLE	00
EQUALIZER	FLAT

色が反転



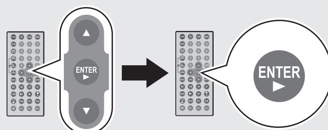
本体VOLツマミを回転させて押すことによってでも同様の操作ができます。

3 リモコンの上下方向ボタン（▲/▼）を押して設定内容を選びENTER ▶ボタンを押す

押すごとに設定内容が切り替わります。

BALANCE	00
FAD	00
BASS	00
TREBLE	00
EQUALIZER	FLAT

例
ON/OFFが切り替わります。



本体VOLツマミを回転させて押すことによってでも同様の操作ができます。

■ 前のメニューに戻るときは左方向ボタン（◀）を押します。

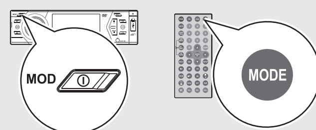
■ 設定を終了するときはBACK（バック）またはEXIT（イグジット）を選びます。

ラジオ放送を聴く

放送を受信する

1 本体のMOD(モード)ボタン（リモコンのMODE(モード)ボタン）を繰り返し押してチューナーを選択する

16ページの手順3を参照してチューナーを選択します。

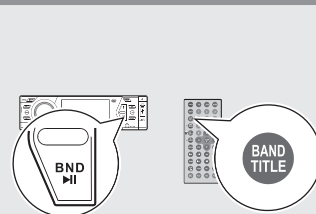


2 本体のBND(バンド)（リモコンBAND(バンド)/TITLE(タイトル)）ボタンを繰り返し押して、お好みのバンドを選択する

FM3バンド、AM2バンドを選ぶことができます。FM、AMそれぞれは同じ周波数範囲ですが、放送局をプリセットして使うときに便利です。（22ページ）

ボタンを押すごとに次のように切り替わります。

→FM1→FM2→FM3→AM1→AM2（→FM1に戻る）



3 選局をする（プリセット選局は23ページ）

【自動選局をする】

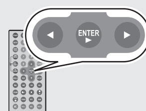
左右方向ボタン（◀/▶）を「長押し」します。

- 自動的に放送局を受信して止まります。お好みの放送が見つかるまで操作を繰り返します。
- 放送局が受信できなかったときは初めの周波数まで一周して停止します。

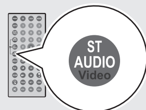
【手動で選局をする】

左右方向ボタン（◀/▶）を1回ずつ押しします。

- 1回押すごとに周波数が1ステップずつ替わります。お好みの放送が見つかるまで操作を繰り返します。



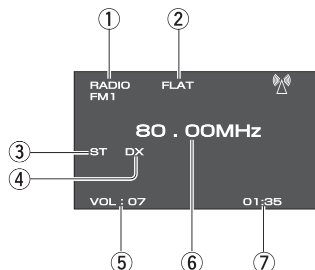
ステレオ受信を解除するとき



【ご注意】

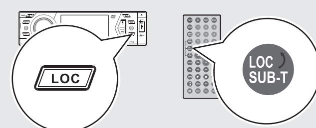
FM受信中に電波が弱いときはリモコンのST(ステレオ)/AUDIO(オーディオ)ボタンを押し、ステレオ受信を解除すると聞き易くなります。

放送受信時は図のような表示になります。（参考例）



① バンド表示
② イコライザー表示
③ MO/ST（モノラル/ステレオ）受信状態表示
④ DX/LOC（遠距離/近距離）設定表示
⑤ 音量表示
⑥ 受信周波数表示
⑦ 時間表示

近距離受信に切り替えるとき



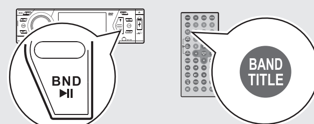
プリセット選局（放送局をメモリーして選局する）

放送局を自動でプリセットする

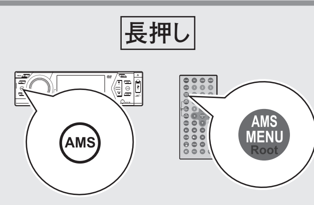
1 バンドを選ぶ（21ページ参照）

（21ページ参照）

FM1/FM2/FM3およびAM1/AM2それぞれのバンドに6局ずつプリセットできます。



2 本体のAMSボタン（リモコンAMS/MENUボタン）を「長押し」する



AMSボタン（**AMS/MENU**ボタン）を「長押し」するとFMまたはAMの選んだバンドから周波数の低い順に、電波の強い放送周波数を自動的に記憶していきます。

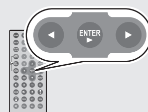
- ■ 途中で終了するときはいずれかのボタンを押すとプリセットが中止されます。
- ■ 以前プリセットされていた周波数は、新しくプリセットされた周波数に置き換えられます。
- ■ プリセットが終わると、確認のためプリセットされた周波数が数秒ずつ受信されます。確認を終了する場合はいずれかのボタンを押します。
- ■ 放送局がプリセット番号全てにプリセットできなかったときは初めの周波数まで一周して停止します。

放送局を手動でプリセットする

お好みの番号に放送局を好きな順にプリセットするときは手動でプリセットをします。

1 放送を受信する（21ページ参照）

FM1/FM2/FM3およびAM1/AM2それぞれのバンドに6局ずつプリセットできます。



2 任意の番号ボタン（1～6）を“CH”と表示されるまで「長押し」する

長押し



押した番号に受信中の周波数がプリセットされます。

- ■ 以前プリセットされていた周波数は、新しくプリセットされた周波数に置き換えられます。

プリセットした放送局を受信する

プリセットした放送局を次のいずれかの方法で受信することができます。

A プリセット番号を押して直接選局する

受信中のバンドでプリセットされた放送局を直接受信します。

バンドを切り替えるときは本体のBND(バンド)ボタン(リモコンBAND(バンド)/TITLE(タイトル)ボタン)を押して切り替えます。

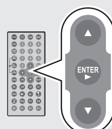


リモコン

B 上下方向ボタン(▲/▼)を押して選局する

ボタンを押すごとに、受信中のバンドでプリセットされた放送局を順に受信します。

バンドを切り替えるときは本体のBNDボタン(リモコンBAND/TITLEボタン)を押して切り替えます。



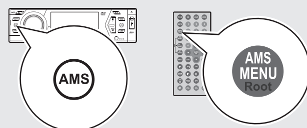
C プリセットした放送局を順にスキャンして選局する

① チューナーモードで本体のAMSボタン(リモコンAMS/MENU(メニュー)ボタン)を押す。

受信中のバンドでプリセットされた放送局を順に5秒ずつ受信します。

② 聴きたい放送を受信中に本体のAMSボタン(リモコンAMS/MENUボタン)を押すか、または数字ボタンで選局します。

放送受信状態になります。



放送周波数を直接入力して選局する

① チューナーモードで聴きたいバンドに切り換えて、リモコンのGOTO(ゴーツー)ボタンを押す。

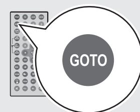
液晶画面に“FR”と表示されます。

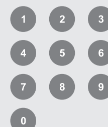
② 数字ボタンを押して周波数を直接入力する。

4桁の数字を入力します。

(例)AM 954 kHzを入力:[0]、[9]、[5]、[4]と押す。

FM 82.5 MHzを入力:[8]、[2]、[5]、[0]と押す。





チューナーの各種設定をする(SETUPボタン操作)

チューナーの各種設定をします。設定内容は次の項目が変更できます。
それぞれの項目は対応するリモコンボタンでも操作できます。

設定内容

項目	内　容	調整範囲	初期値
AREA(エリア)	受信放送バンドの国を設定します。	通常変更しません	JAPAN
STEREO(ステレオ)	ステレオ/モノラル受信の選択をします。	ON/OFF	ON(ステレオ)
LOCAL(ローカル)	遠距離/近距離の切り替えをします。	ON/OFF	OFF(遠距離)
PICTURE(ピクチャー)	チューナーモード時のディスプレイの壁紙を設定します。	PRESET(プリセット)/CAPTURED(キャプチャード)※	PRESET

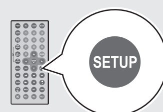
※PRESET　：初期設定の画像
　CAPTURED ：DVDセットアップ画面の「ロゴタイプ」(32ページ参照)でキャプチャーした画像

設定画面の操作方法

1 リモコンのSETUP(セットアップ)ボタンを押す

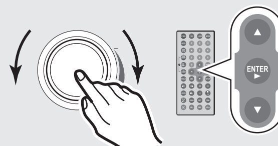
チューナーの設定画面が表示されます。





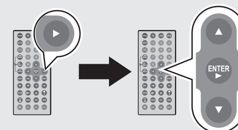
2 リモコンの上下方向ボタン(▲/▼)を押し項目を選んでENTER(エンター) ▶ボタンを押す

本体のVOL(ボリューム)ツマミで選択し、VOLツマミを押しても同様の選択ができます。



3 リモコンの右方向ボタン(▶)を押し、上下方向ボタン(▲/▼)で設定内容を選ぶ

設定を確定するときはENTER ▶ボタンを押します。



■ 前のメニューに戻るときは左方向ボタン(◀)を押します。
■ 設定を終了するときはEXIT(イグジット)を選びます。

ディスクを再生する

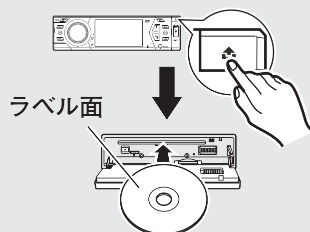
CD、DVD、VCD再生の手順です。

1 ディスクを挿入する

① **本機の電源がオンの時に、フロントパネルの⏏（パネル開）ボタンを押す。**
フロントパネルが少し開きますので、手でディスクが挿入できるまで開きます。

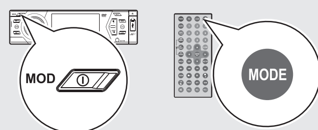
② **ラベル面を上にしてディスクを挿入口に水平に軽く挿入する。**
ディスクは自動的に引き込まれます。

■ **取り出すときは本機の電源がオンの時に、ベースパネルの⏏（取り出し）ボタンを押します。**



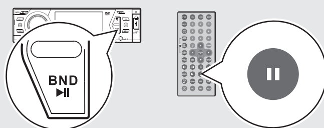
2 再生をする

ディスクの情報が読みとられ、自動的に再生が始まります。
DVDディスクでメニューを選択する画面が表示された場合は画面の内容を選んで再生します。（29ページ「**DVDのメニュー再生**」）
すでにディスクが入っている時など、自動的に再生が始まらないときは、本体**MOD**（モード）ボタン（リモコン**MODE**（モード）ボタン）を押し入力を切り替えます。（必要に応じて本体▶II ボタンまたはリモコンの**ENTER**（エンター） ▶ボタンを押します。）



3 一時停止する

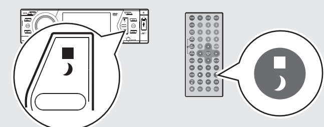
再生中に本体の▶IIボタン（リモコンのIIボタン）を押すと一時停止します。
もう一度▶IIボタンを押すか、リモコンの**ENTER**（エンター） ▶ボタンを押すと一時停止した場所から再生が始まります。



4 停止する／レジュームプレイをする（映像ディスクのみ）

再生中に■/☽ボタンを1回押すと停止します。

■ **映像ディスクでは停止した位置を記憶して停止します（レジュームプレイ）。この状態で再度▶IIボタン（リモコンのENTER ▶ボタン）を押すと記憶した停止位置から再生を再開します。**
■ **電源を切った後でもレジュームプレイは有効です。**
■ **停止中にもう一度■/☽ボタンを押すと停止した位置の記憶を解除します。**
■ **ディスクを替えたときも停止した位置の記憶を解除します。**



ディスクの色々な再生

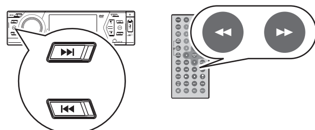
早送り/早戻しをする CD VCD DVD

再生中にリモコンの◀◀、▶▶ボタンを押す。

- ◀◀ボタンを押すと早戻しになります。
- ▶▶ボタンを押すと早送りになります。

押すごとに早送り/早戻しスピードが切り替わります。

- 2×（2倍速）
- 4×（4倍速）
- 8×（8倍速）
- 16×（16倍速）
- 通常再生



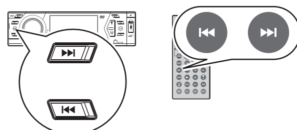
■ 本体のI◀◀、▶▶Iボタンを「長押し」しても同様の操作ができます。

スキップをする CD VCD DVD

再生中のトラック（曲）やチャプターから、次のトラック（チャプター）または1つ前のトラック（チャプター）に飛び越します。

再生中または一時停止中にI◀◀、▶▶Iボタンを押す。

- I◀◀ ボタンを押すと再生中のトラック（チャプター）の初めから再生します。
- 3秒以内にもう一度I◀◀ボタンを押すと1つ前のトラック（チャプター）の初めから再生します。
- ▶▶Iボタンを押すと次のトラック（チャプター）の初めから再生します。



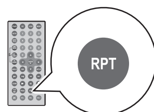
CDのリピート再生をする CD VCD

再生中にリモコンのREP（リピート）ボタンを押す。

再生中のトラックを繰り返し再生します。

押すごとに次のように切り替わります。

- **[1曲リピート]**
  ：再生中のトラックを繰り返す
- **[オフ]**：通常再生※



※本機は通常再生で全曲をリピート再生する設定になっています。

- **VCD再生でP.B.C.オンモードのとき、リピート再生できません。（27ページ）**

■ 本体の**AMS**ボタンを押しても同様の操作ができます。

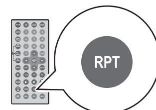
DVDのリピート再生をする DVD

再生中にリモコンのREPボタンを押す。

再生中のチャプター、タイトルや、ディスクを繰り返し再生します。

押すごとに次のように切り替わります。

- **[チャプターリピート]**
  ：再生中のチャプターを繰り返す
- **[タイトルリピート]**
  ：再生中のタイトルを繰り返す
- **[表示無し]**：通常再生



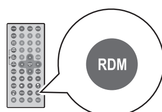
※本機は通常再生でディスク全体をリピート再生する設定になっています。

■ 本体の**AMS**ボタンを押しても同様の操作ができます。

ランダム再生をする CD VCD

再生中のディスクのトラック（曲）またはチャプターを順不同に再生します。

再生中にリモコンのRDM（ランダム）ボタンを押す。



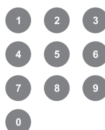
■ ランダム再生中にRDMボタンを押すと再生中のトラックから通常再生に戻ります。
■ 再生を停止するか、ディスクを取り出すとランダム再生は解除されます。

数字ボタンでトラック（チャプター）番号を直接入力する CD VCD DVD

リモコンの数字ボタンを押しトラックまたはチャプターを選ぶ。

・ 数字を選ぶときは2桁の数字を押してください。

（例）
トラック2を選ぶ：「0」、「2」の順に押す。
トラック25を選ぶ：「2」、「5」の順に押す。



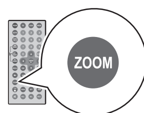
■ 2桁の番号を押すとそのトラック（チャプター）から再生が始まります。
■ 1桁の番号を押して、しばらく入力されなかった場合は、その番号から再生されます。
※ リピート再生中は操作できません。

ズーム機能を使う VCD DVD

映像を拡大することができます。
再生中にリモコンのZOOM（ズーム）ボタンを押す。

ZOOMボタンを押すごとにズームレベルが下のように切り替わります。

・ ×2
・ ×3
・ ×4
・ 通常サイズ

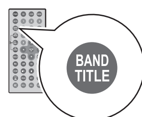


■ 方向ボタン（▲/▼/◀/▶）で画面を移動することができます。

P.B.C.機能を使う VCD

VCD（ビデオCD）にはプレイバックコントロール（P.B.C.）機能に対応したディスクがあります。P.B.C.機能を使うと、メニュー画面を見ながらトラックを選ぶことができます。

VCD再生時リモコンのBAND（バンド）/TITLE（タイトル）ボタンを1回押すとP.B.C.がオンになります。



■ メニューを選ぶときは数字ボタンを押します。前後のメニューページに移る場合は|◀◀または▶▶|ボタンを押します。
■ P.B.C.オンの時に、もう一度BAND/TITLEボタンを押すとP.B.C.オフになります。

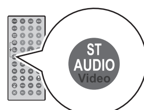
・ ディスクにより操作方法は変わります。またメニュー画面を持たないないディスクもあります。

音声言語を切り替える DVD

DVDディスクに複数の音声が記録されている場合は音声を切り替えることができます。

リモコンのST/AUDIO（ステレオ オーディオ）ボタンを押す。

押すごとに音声の言語が切り替わります。



表示例

音声　2/2：AC-3　2CH　日本語

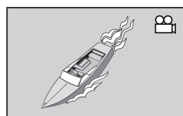
- ■ **出力される言語はディスクに記録されている内容によって変わります。**
- ■ **ディスクによって音声を切り替えられないディスクがあります。**
- ※ **DTS音声には対応していません。**

アングル機能を使う DVD

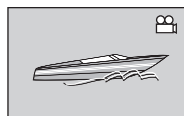
DVDディスクに複数のアングルが記録されている場合は切り替えることができます。

アングルマーク（🎥）が表示されているときに、ANGLE（アングル）ボタンを押す。

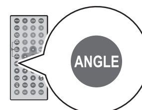
押すごとにアングルが切り替わります。



アングル1



アングル2

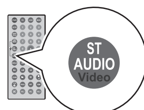


音声チャンネルを切り替える CD

CDまたはVCDの音声チャンネルを切り替えることができます。

リモコンの**ST/AUDIO**ボタンを押すごとに音声のチャンネルが切り替わります。音声多重のカラオケディスクを再生するときに便利です。

- **[ステレオ]**：通常のステレオ再生。
- **[モノラル 左]**：左チャンネルの音声が出力されます。
- **[モノラル 右]**：右チャンネルの音声が出力されます。



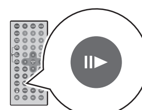
スロー再生機能 DVD VCD

DVD映像をスロー再生することができます。

リモコンのII►（スロー再生）ボタンを押す。

押すごとに再生スピードが下のように切り替わります。

- **II► 1/2**（1/2倍速再生）
- **II► 1/4**（1/4倍速再生）
- **II► 1/8**（1/8倍速再生）
- **◄II 1/2**（1/2倍速戻り）（DVDのみ）
- **◄II 1/4**（1/4倍速戻り）（DVDのみ）
- **◄II 1/8**（1/8倍速戻り）（DVDのみ）
- 通常再生

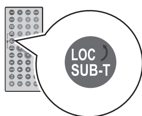


字幕を切り替える DVD

DVDディスクに複数の字幕が記録されている場合は字幕を切り替えることができます。

リモコンのLOC/SUB-T(ローカル サブタイトル)ボタンを押す。

押すごとに字幕の言語が切り替わります。



■ 表示される言語はディスクに記録されている内容によって変わります。
■ ディスクに記録されている言語数はDVDパッケージに 4 のマークで表示されています。
■ ディスクによって字幕を切り替えられないディスクや、字幕を表示しないディスクがあります。

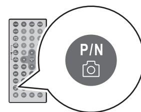
TV方式を切り替える DVD

テレビの方式（NTSC:日本米国など、PAL:欧州など）を切り替えます。通常は初期設定（マルチまたはNTSC）のままにしておきます。（8ページ参照）

リモコンのP/N/📷ボタンを押す。

押すごとテレビ方式がが切り替わります。

- **[NTSC]** ：NTSC方式。
- **[PAL]** ：PAL方式。
- **[マルチ]** ：自動判別します。



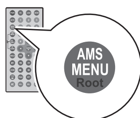
■ DVDのセットアップ画面（33ページ）で選択することもできます。

DVDのメニュー再生 DVD

DVDにメニュー画面が記録されているときはメニュー画面で色々な選択をすることができます。

DVD再生中にリモコンのAMS/MENU(メニュー)ボタンを押す。

画面にDVDのメニューが表示されます。操作方法はDVD画面の指示に従ってください。



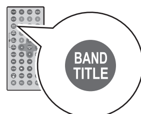
■ DVDによっては、再生が始まると最初に自動的にメニュー画面が表示されるものもあります。

DVDのタイトルメニュー再生 DVD

DVDに複数のタイトルが記録されていて、タイトル内のメニュー画面が記録されている場合があります。その場合はタイトルメニュー画面で色々な選択をすることができます。

DVD再生中にリモコンのBAND(バンド)/TITLE(タイトル)ボタンを押す。

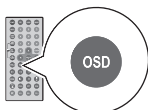
画面にDVDのタイトルメニューが表示されます。操作方法はDVD画面の指示に従ってください。



画面に再生情報を表示する



リモコンのOSDボタンを押す。



押すごとに表示が下のように切り替わります。

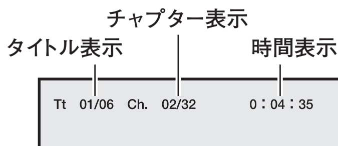
【CD/VCDの時】

- **[シングル経過時間]:**再生中のトラックの経過時間
- **[シングル残り時間]:**再生中のトラックの残り時間
- **[タイトル経過時間]:**再生中のディスクの経過時間
- **[タイトル残り時間]:**再生中のディスクの残り時間

【DVDの時】

- **[タイトル経過時間]:**再生中のタイトルの経過時間
- **[タイトル残り時間]:**再生中のタイトルの残り時間
- **[チャプター経過時間]:**再生中のチャプターの経過時間
- **[チャプター残り時間]:**再生中のチャプターの残り時間
- **[表示無し]**

表示例（DVD再生時）



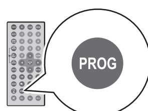
・ VCD再生でP.B.C.オンモードのとき、シングル表示のみいたします。（27ページ）

プログラム再生

好きなトラックやチャプターを好きな順にプログラムして再生することができます。

① 停止中にリモコンのPROG（プログラム）ボタンを押す。

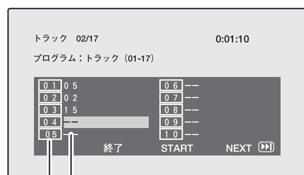
ディスクの情報を読み込んだ後停止させ、PROGボタンを押します。



② リモコンの数字ボタンで2桁のトラック番号（チャプター番号）を入力する。

③ 再生したい順番にトラック番号（チャプター番号）の入力を繰り返す。

CDプログラム画面例



■ 10番以上プログラムするときは上下方向（▲/▼）ボタンを押し、[NEXT（ネクスト）]を選んでENTER（エンター）▶ボタンを押します。11番から20番までのプログラム番号が表示されます。

■ プログラムは20番までできます。

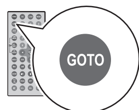
■ プログラム再生を中止するときは[停止]または[終了]を選択します。

④ [START（スタート）]を選択し、プログラム再生を開始する。

⑤ プログラム再生を中止するときは[終了]を選択するか、停止（■）またはPROGボタンを押す。

時間を指定してCD/VCDの再生を開始する CD VCD

① リモコンのGOTO(ゴーツー)ボタンを繰り返し押し、指定する項目を選ぶ。

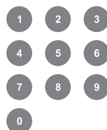


押すごとに表示が下のように切り替わります。

【CDの例】

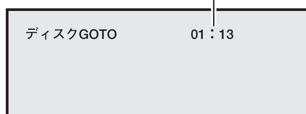
- [ディスクGOTO]:再生中のディスクの経過時間指定
- [トラックGOTO]:再生中のトラックの経過時間指定

② 数字ボタンを押して時間を指定する。



[入力例]
5分35秒を指定するとき
0、5、3、5の順に入力

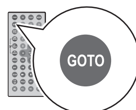
表示例（CD再生時）　時間表示

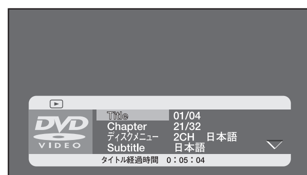


- VCD再生でP.B.C.オンモードのとき、シングル表示のみいたします。（27ページ）

DVDの画面から色々な操作をする DVD

DVD再生中にリモコンのGOTOボタンを押すとDVDの操作画面が表示されます。





上下方向（▲/▼）ボタンで項目を選び、ENTER(エンター)ボタンを押すとその項目の内容を変更することができます。

入力は、数字ボタンまたは方向ボタンを押して、選択します。

[表示項目]

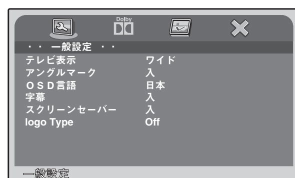
- [Title(タイトル)]：再生中のタイトル番号/総タイトル数
- [Chapter(チャプター)]：再生中のチャプター番号/総チャプター数
- [ディスクメニュー]：チャンネル数、表示言語
- [Subtitle(サブタイトル)]：字幕言語
- [Angle(アングル)]：表示アングル番号/アングル数
- [Tt time(タイトルタイム)]：タイトル時間
- [CH time(チャプタータイム)]：チャプター時間
- [Repeat(リピート)]：リピート ON/OFF
- [Time disp(タイムディスプレイ)]：再生情報種類表示

DVDの初期設定を変更する（セットアップ）

セットアップの内容について

セットアップできる項目には次のようなものがあります。

一般設定



テレビ表示（DVDソフトに設定があったときのみ）

接続するテレビ画面の縦横比の設定をします。

ワイド ：ワイド画面のテレビ（縦横比16：9）に接続して使うときに設定します。

4：3/PS ：従来のテレビ（縦横比4：3）に接続して使うときに設定します。ワイド画面のソフトは左右をカットし、画面いっぱいに表示します。ソフトによっては上下に黒い帯が出るものもあります。

4：3/LB ：従来のテレビ（縦横比4：3）に接続して使うときに設定します。ワイド画面のソフトもそのまま表示して、上下に黒い帯が出ます。

アングルマーク

マルチアングルに対応した画面で、アングルマークを表示するか、非表示にするかを選択します。（28ページ）

OSD言語

モニター画面に表示される言語を設定します。
［英語］または［日本語］が選択できます。

字幕

アメリカなどで普及しているクローズドキャプション方式に対応したディスクを再生するときに字幕を［**オン**］または［**切**］にします。

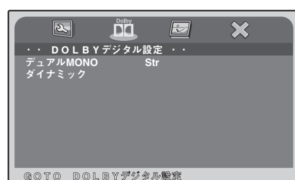
スクリーンセーバー

壁紙（スクリーンセーバー）の［**オン**］または［**OFF**］を選択します。

ロゴタイプ

壁紙をオリジナルの**Funride**ロゴ［**デフォルト**］、または好みの写真を選んで［**キャプチャード**］変更できます。※ 画像を変更するときはあらかじめ42ページの「画像を取り込む」手順で取り込んでおきます。

デジタル設定



デュアルMONO（モノ）

ディスクの音声を出力するときの設定です。

STEREO（ステレオ） ：ステレオで出力するときに選択します。
L・Mono（モノ） ：左音声を出力するときに選択します。
R・Mono ：右音声を出力するときに選択します。
モノラルミックス ：左右のチャンネルの音声をミックスして出力するときに選択します。

ダイナミック

ディスクを再生するとき音の強弱の幅を圧縮して聞き易くすることができます。

FULL（フル） ：音の幅を最大限に押さえます。
OFF（オフ） ：圧縮を行いません。
FULLから**OFF**間での間の値を選ぶことができます。

選択ページ



テレビ方式

テレビ方式の初期設定をします。(8ページ)

PAL	：PAL方式に設定します。
マルチ	：自動で切り替わります。
NTSC	：NTSC方式に設定します。

ディスクメニュー

音声出力の初期設定言語を設定します。
〔英語〕、〔フランス語〕、〔スペイン語〕、〔中国語〕、〔日本語〕、〔韓国語〕、〔ロシア語〕、〔その他〕が選択できます。

Subtitle（サブタイトル）

字幕の初期設定言語を設定します。
〔英語〕、〔フランス語〕、〔スペイン語〕、〔中国語〕、〔日本語〕、〔韓国語〕、〔ロシア語〕、〔その他〕が選択できます。

Disc menu（ディスクメニュー）

ディスクメニューの言語を設定します。
〔英語〕、〔フランス語〕、〔スペイン語〕、〔中国語〕、〔日本語〕、〔韓国語〕、〔ロシア語〕、〔その他〕が選択できます。

ペアレンタル

子供に見せたくないディスクの視聴制限のレベルを設定します。
1(KID)(子供用ディスク)から8(アダルト)(成人用)、またはオフ(制限なし)まで選べます。視聴制限の操作をする場合は「パスワード」の設定をする必要があります。

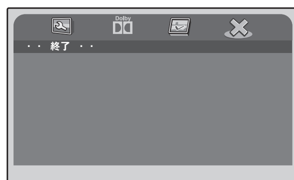
Password（パスワード）

パスワードの変更をすることができます。初期値は「8888」に設定されています。

初期設定

セットアップの内容をすべて初期設定に戻します。

終了時



セットアップ画面を終了する

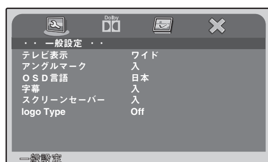
左右(◀/▶)方向ボタンを押して「×」印を選択します。

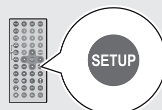
※ USBメモリー、SDカードの音楽再生中は「ロゴタイプ」の変更はできません。

セットアップ画面の操作

1 リモコンのSETUP(セットアップ)ボタンを押す

一般設定ページが表示されます。

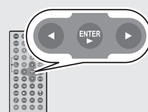




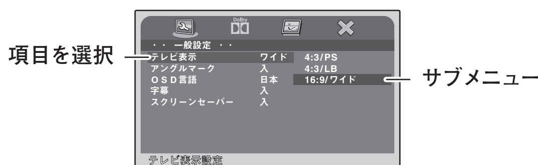
2 左右(◀/▶)方向ボタンを押して、メインメニューを選択する

ボタンを押すと下のように切り替わります。

一般設定←→デジタル設定←→選択←→終了

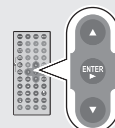


3 上下方向(▲/▼)ボタンを押して、設定したい項目を選択し、右(▶)方向ボタンを押してサブメニュー設定画面に入る

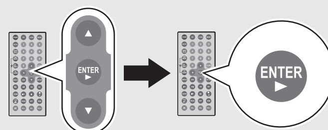


(一般設定の表示例)

■ メインメニューに戻るときは左方向(◀)ボタンを押します。



4 上下方向(▲/▼)ボタンを押して、設定したいサブメニュー項目を選択し、ENTER ▶ボタンを押す

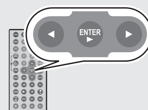


視聴制限の設定をする

1 セットアップ画面で左右（◀/▶）方向ボタンを押し、メインメニューの「選択ページ」を選択する

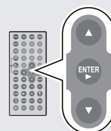
ボタンを押すと下のように切り替わります。

一般設定←→デジタル設定←→選択←→終了



2 上下方向（▲/▼）ボタンを押して、「ペアレンタル」を選択する



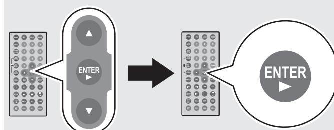


3 右（▶）方向ボタンを押してサブメニュー設定画面に入る

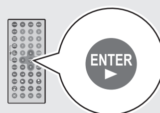




4 上下方向（▲/▼）ボタンを押して、設定したい視聴制限のレベルを選択し、ENTER（エンター）▶ボタンを押す

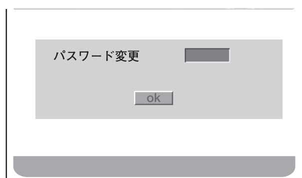


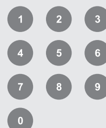
5 ENTER（エンター）▶ボタンを押して変更内容を確定する



6 4桁のパスワードを入力する

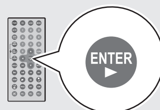
■ パスワードの初期設定値は「8888」です。
パスワードを変更する場合は37ページの手順に従って変更します。





7「OK」が選択されていることを確認して、ENTER▶ボタンンを押す

■ パスワードが間違っているときは反応しません。もう一度パスワードを入力するか、または左方向（◀）ボタンを押して前の画面に戻ります。



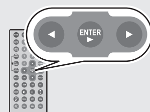
【ご注意】
パスワードを忘れるとパスワードの変更や、視聴制限の変更ができなくなります。パスワードを忘れないように十分ご注意ください。

パスワードの変更をする

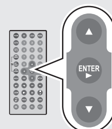
1 セットアップ画面で左右(◀/▶)方向ボタンを押し、メインメニューの「選択ページ」を選択する

ボタンを押すと下のように切り替わります。

一般設定←→デジタル設定←→選択←→終了



2 上下方向(▲/▼)ボタンを押して、「Password(パスワード)」を選択する

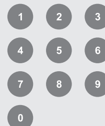


3 右(▶)方向ボタンを押してパスワード変更画面に入る



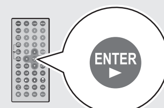
4 旧パスワード、新パスワード、確認用に再度新パスワードの順に入力する

パスワードは4桁を入力すると自動的に次の欄に移ります。



5 「OK」が選択されていることを確認して、ENTER(エンター)▶ボタンを押す

■ パスワードが間違っているときは反応しません。もう一度パスワードを入力するか、または左方向(◀)ボタンを押して前の画面に戻ります。



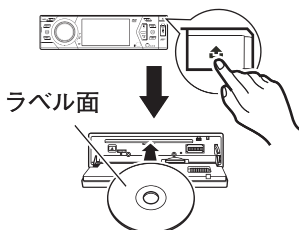
データファイルを再生する

本機はディスクや、メモリーカード、USBメモリーに記録されたMP3、JPEG、MPEG4などのデータファイルを再生することができます。再生可能なメディアや、ファイルについては7ページから9ページを参照してください。ファイルを選ぶ操作はリモコンのみの操作となります。
■ 本機ではファイル名、フォルダー名は半角英数字のみ正常に表示されます。
■ 本機の対応していないファイル形式が混在しているメディアは、本機で読み込めません。

1 メディアをセットする

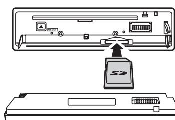
CD-Rなどのディスク、SDカードまたはUSBメモリーを接続します。
SDカード、USBメモリーは2GBまで対応可能です。
本機はSDオーディオ規格には対応しておりません。

ディスクを入れる（25ページ参照）



メモリーカードを入れる

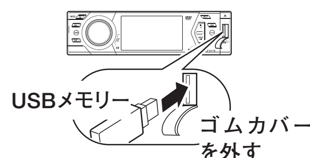
フロントパネルを取り外して、ベースパネルの挿入口に、おもて面を上にして入れます。



■ 取り出すときはカードを押すと少し飛び出して取り出せます。

USBメモリーを接続する

本機のUSB端子はUSB Ver 1.1, 2.0 対応です。



2 入力が切り替わったことを確認する

■ ディスクや、メモリーカードを挿入したり、USBメモリー、iPodを接続すると自動的に接続したメディアに切り替わります。

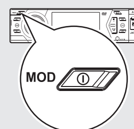
他のメディアを選ぶときは本体のMOD（モード）/⏻ボタン（リモコンMODE（モード）ボタン）を押して切り替えます。

ボタンを押すごとに次のように切り替わります。

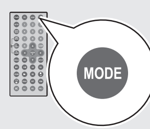
- **チューナー**
- **USBメモリー再生※**
- **SDカード再生※**
- **CD/DVD再生※**
- **iPod再生※**
- **AV-R（背面外部入力）再生**
- **AV-F（前面外部入力）再生**

（AV-F（前面外部入力）再生の次はチューナーに戻る）

※ ディスクやメモリーカードが挿入されていないとき、またはUSBメモリーや、iPodが接続されていないときは表示されません。
■ 19ページの各種設定の「入力設定」でOFFに設定した入力は表示されません。



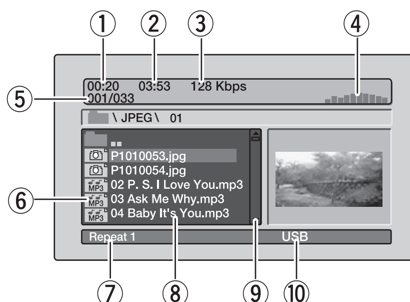
繰り返し押す



繰り返し押す

3 リモコンの上下方向(▲/▼)ボタンを押してファイルを選ぶ

データファイルを認識するとデータ再生画面が表示されます。

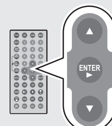


① 再生経過時間
② ファイルの総時間
③ 再生ファイルのビットレート
④ スペクトルアナライザー表示
音楽再生中に音楽の周波数成分をリアルタイムで表示します。
⑤ 再生中のファイル番号/総ファイル数
⑥ ファイルタイプのアイコン
⑦ リピート、ランダム表示
⑧ ファイル名(フォルダー名)
⑨ スクロールバー
⑩ メディアのタイプ

■ JPEG画像を選択すると右側にサムネール画像(縮小された画像)が表示されます。

表示画面でファイルを選択するときは停止中に操作します。

ファイルを選ぶとき



カーソル(色の薄い行)が上下して選択できます。

上の階層を選ぶとき

左方向ボタンを押します。



下の階層を選ぶとき

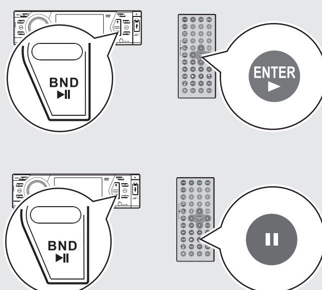
フォルダーを選択して、右方向ボタンを押します。



4 再生を開始する/一時停止をする

本体▶❚❚(再生/一時停止)ボタン(リモコン▶ボタン)を押し、再生を開始します。

■ JPEG画像の再生のときは自動的にスライドショー再生(画像が次々に切り換わって再生される)になります。
■ 再生を停止するときは■(停止)ボタンを押します。
■ 再生中に本体▶❚❚ボタン(リモコン❚❚ボタン)を押すと一時停止します。



※ 通常、音楽ファイルの再生はメディアに記録した順に再生されます。

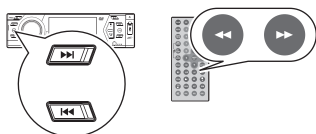
データファイルの色々な再生

データファイルの再生はCDやDVDと同様な操作で色々な再生をすることができます(26〜31ページを参照してください)。操作できる機能にはCDやDVDと異なるものがあります。
SD、USBメモリーの再生時、レジューム再生機能はありません。

早送り/早戻しをする(JPEG再生を除く)

再生中にリモコンの◀◀、▶▶ボタンを押す。

- ◀◀ボタンを押すと早戻しになります。
- ▶▶ボタンを押すと早送りになります。



押すごとに早送り/早戻しスピードが切り替わります。

- 2×(2倍速)
- 4×(4倍速)
- 8×(8倍速)
- 16×(16倍速)
- 通常再生

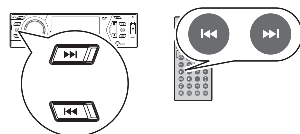
■ 本体の⏮、⏭ボタンを「長押し」しても同様の操作ができます。

スキップをする

再生中のファイルから、次のファイルまたは1つ前のファイルに飛び越します。

再生中または一時停止中に⏮、⏭ボタンを押す。

- ⏮ボタンを押すと1つ前のファイルの初めから再生します。
- ⏭ボタンを押すと次のファイルの初めから再生します。

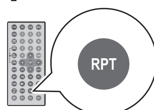


リピート再生をする(JPEG再生を除く)

再生中にリモコンのRPT(リピート)ボタンを押す。

押すごとに次のように切り替わります。

- **[リピート1]**: 再生中のファイルを繰り返す
- **[Cancel](キャンセル)** : 通常再生※



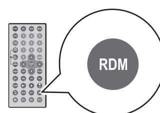
※ **通常再生時はメディア全体をリピートします。**

■ 本体の**AMS**ボタンを押しても同様の操作ができます。

ランダム再生をする(音楽ファイルのみ)

再生中のフォルダーのファイルを順不同に再生します。

音楽ファイル再生中にリモコンのRDM(ランダム)ボタンを押す。

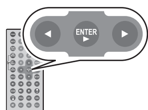


■ **ランダム再生中にRDMボタンを押すと再生中のトラックから通常再生に戻ります。**

静止画を回転する(JPEGファイルのみ)

静止画像を90度ずつ回転させることができます。

静止画再生中に左右方向(◀/▶)ボタンを押す。



左方向(◀)ボタンを押す:反時計回りに90度ずつ回転します。

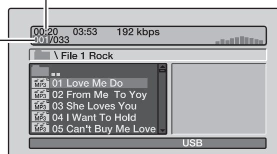
右方向(▶)ボタンを押す:時計回りに90度ずつ回転します。

ファイル番号や、経過時間を指定して再生する

① リモコンのGOTO(ゴーツー)ボタンを押す。
押すごとに経過時間とファイル番号が反転表示して切り替わります。

② 数字ボタンで経過時間かファイル番号入力してENTER(エンター)▶ボタンを押す。





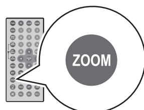
■ ファイル番号のない場合や、不明の経過時間などは無視されます。

映像のズーム機能を使う

映像を拡大することができます。
リモコンのZOOM(ズーム)ボタンを押す。

ZOOMボタンを押すごとにズームレベルが下のように切り替わります。

- 2倍
- 3倍
- 4倍
- 通常サイズ



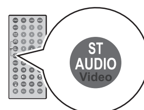
■ 方向ボタン(▲/▼/◀/▶)で画面を移動することができます。

音声言語を切り替える(MPEG-4)

MPEG-4の映像ファイルに複数の音声が記録されている場合は音声を切り替えることができます。

リモコンのST/AUDIO(ステレオ オーディオ)ボタンを押す。

押すごとに音声の言語が切り替わります。



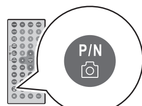
■ ファイルによっては切り替えられない場合があります。

画像を取り込む（JPEGファイル）

表示中（USB、SDモードのみ）のJPEG画像を取り込んで壁紙として表示することができます。（32ページ「ロゴタイプ」参照）

画像を表示中にリモコンのP/N/📷ボタンを長押しする。

表示中の画像が取り込まれます。



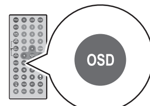
メディアを取り外すと

**SDカードや、USBメモリーのモードになっているときそのメディアを取り外すとチューナーモードに切り替わります。
他のモードになっているときに取り外した場合はそのままの入力モードが維持されます。**

画面にファイル情報を表示する（MPEG-4）

MPEG-4の映像再生中に再生時間などの表示をすることができます。

リモコンのOSDボタンを押す。



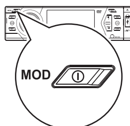
押すごとに表示が次のように切り替わります。

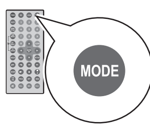
- **[1曲経過時間]:**再生中のファイルの経過時間
- **[1曲残り時間]:**再生中のファイルの残り時間
- **[表示無し]**

※ USBメディアは、他のモードを再生しているときは本機から取り外してください。

AV入力の再生をする

本体**MOD/⏻**（モード）ボタン（リモコン**MODE**（モード）ボタン）を押して前面外部入力（**AV-F**）または背面外部入力（**AV-R**）に切り替えます。





本機は前面にステレオオーディオ入力を1系統とビデオ入力を1系統、および背面にステレオオーディオ入力を1系統とビデオ入力を1系統備えています。
本機では音量と、音質の操作ができます。（16、17ページ参照）

**※ 市販のミニプラグ付AVコードはご使用になれません。
前面外部入力端子（AV-F）に接続するときは必ず付属のフロント接続用AVコードをご使用ください。**

iPodを再生する

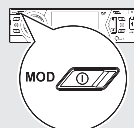
1 iPod端子に別売のiPod接続ケーブルを接続し、iPodを接続する。（48ページ参照）

（当社 iPodケーブル型番　MA-IP　別売）

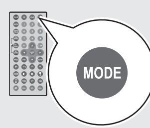
2 入力が切り替わったことを確認する

- iPodを接続すると自動的にiPodモードに切り替わります。
- iPodを取り外すと自動的にチューナーに切り替わります。

他のメディアから切り替えるときは**MOD**ボタン（リモコン**MODE**ボタン）を繰り返し押して切り替えます。



繰り返し押す



繰り返し押す

3 再生をする

【音楽再生】

iPodの音楽再生をするときはiPodの操作パネルは無効になり、全ての操作は本機の操作で行うことができます。

【静止画/映像再生】

ST/AUDIO/VIDEOボタンを押すとiPodの音楽再生モードと静止画/映像再生モードが切り替わります。

■ **静止画/映像の選択は iPod のみで操作できます。**

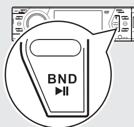
iPodのTV出力の設定をします。iPodの操作に関してはiPodの説明書を参照してください。

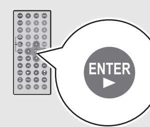


> **iPod接続時の画面表示について**
>
> **iPodの曲名、アーティスト名、アルバム名などの表示は半角英数字のみに対応しています。**

4 再生を開始する／一時停止をする

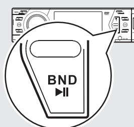
本体▶II(再生/一時停止)ボタン（リモコン▶ボタン）を押し、再生を開始します。

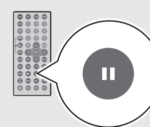




■ JPEG画像の再生のときは自動的にスライドショー再生（画像が次々に切り換わって再生される）になります。

■ 再生中に本体▶IIボタン（リモコンIIボタン）を押すと一時停止します。

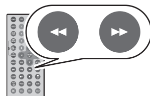




早送り/早戻しをする（JPEG再生を除く）

再生中にリモコンの◀◀、▶▶ボタンを押す。

- ◀◀ボタンを押すと早戻しになります。
- ▶▶ボタンを押すと早送りになります。



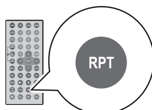
■ **通常再生に戻るときはもう一度同じボタンを押すか、またはENTER(エンター) ▶ ボタンを押します。**

リピート再生をする

再生中にリモコンのRPT(リピート)ボタンを押す。

押すごとに次のように切り替わります。

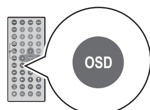
- 再生中のファイルを繰り返す
- iPod 全体を繰り返す
- 通常再生



画面に音質情報を表示する

再生中の音質情報などの表示をすることができます。

リモコンのOSDボタンを押す。

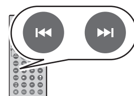


スキップをする

再生中のファイルから、次のファイルまたは1つ前のファイルに飛び越します。

再生中または一時停止中に|◀◀、▶▶|ボタンを押す。

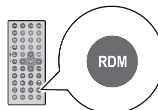
- |◀◀ボタンを押すと再生中のファイルの初めから再生します。
- 3秒以内にもう一度|◀◀ボタンを押すと1つ前のファイルの初めから再生します。
- ▶▶|ボタンを押すと次のファイルの初めから再生します。



ランダム再生をする

iPod内のファイルをランダムに再生することができます。（シャッフルプレイ）

リモコンのRDM(ランダム)ボタンを押す。



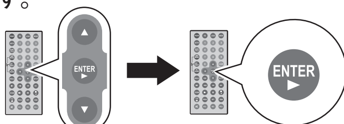
押すごとに次のように切り替わります。

- **SHUFFLE(シャッフル) TRACK(トラック)**：再生中のファイルを順不同に1回ずつ再生します。
- **SHUFFLE ALBUM(アルバム)**：再生中のアルバムを順不同に1回ずつ再生します。
- **SHUFFLE OFF(オフ)**：ランダム再生を解除します。

任意のファイルに移動する

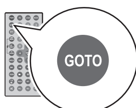
任意のファイルに移動する

- 上方向(▲)ボタンを押し、ENTER(エンター)/▶ボタンを押すと1つ前のファイルの初めから再生します。
- 下方向(▼)ボタンを押し、ENTER/▶ボタンを押すと次のファイルの初めから再生します。

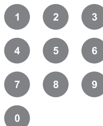


任意のファイルに飛び越す

① GOTO(ゴーツー)ボタンを押す。
画面にファイル入力部が表示されます。

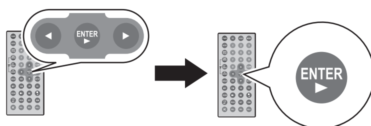


② 数字ボタンで任意のファイル番号を押す。



5ファイル先(手前)に飛び越す

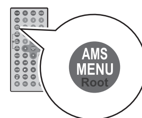
- 左方向(◀)ボタンを押し、ENTER/▶ボタンを押すと5ファイル手前に飛び越します。
- 右方向(▶)ボタンを押し、ENTER/▶ボタンを押すと5ファイル先に飛び越します。



■ 本体の|◀◀、▶▶|ボタンを押しても同様の操作ができます。

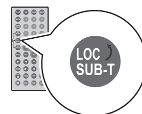
メインメニューに移動する

リモコンのAMS/MENU(メニュー)/ROOT(ルート)ボタンを押す。
メインメニューにスキップします。



1つ上の階層に移動する

リモコンのLOC(ローカル)/SUB-T(サブタイトル)/⤸ボタンを押す。
現在選択されている階層(ディレクトリ)の1つ上の階層にスキップします。



iPodを取り外すと

iPodのモードになっているときiPodを取り外すとチューナーモードに切り替わります。
他のモードになっているときに取り外した場合はそのままの入力モードが維持されます。

別売iPod接続ケーブルについて

別売iPod接続ケーブル "MA-IP"は iPod の充電はしません。

故障かなと思ったら

故障かな?と思われる症状でももう一度チェックしてみてください。それでも異常と思われるときはサービスをご依頼ください。

症状	原因	処置	ページ
音が出ない	・ミュート機能がオンになっている。 ・音量が最小になっている。 ・テレホンミュート機能が働いている。	・音量操作をする。 ・適当な音量にする。 ・携帯電話の通話をオフにする。	18 16 14
ボタンを押しても動作しない。	・強い外部雑音など何らかの影響でマイコンが動作しなくなった。	・RESET(リセット)ボタンを押してリセットしてください。※	15
メモリーの内容が消えた。	・電源コードまたはバッテリーが外れた。 ・リセット操作をした。	・接続し直す。 ・入力し直してください。	48
ディスクが挿入できない。	・ディスクが入っている。 ・強い外部雑音など何らかの影響でマイコンが動作しなくなった。	・ディスクを取り出す。 ・RESETボタンを押してリセットしてください。※	25 15
音とびをする。	・ディスクが汚れている。または傷が付いている。	・ディスクを清掃する。または新しいディスクを使う。	6
ディスクの再生ができない。	・ディスクが汚れている。または傷が付いている。 ・ディスクが対応していない。	・ディスクを清掃する。または新しいディスクを使う。 ・ディスクを替える。	6 7
ディスクが自動的に排出される。	・外部温度が操作可能温度を超えている。	・外気温度が適正な範囲で使用する。	47
画像が出ない。	・ディスクが裏返しにセットされている。 ・走行状態でモニターを見ようとしている。	・ディスクを正しくセットする。 ・走行中はLCDパネルには画像出力されません。(ブレーキコントロール)	25 14
映像が止まったまま。	・ディスクが汚れている。または傷が付いている。 ・映像方式(PAL/NTSC)の設定が異なっている。	・ディスクを清掃する。または新しいディスクを使う。 ・正しく設定しなおす。	6 8,29
字幕が出ない。	・字幕の入っていないディスクを再生している。 ・字幕切替で字幕オフになっている。	・字幕入りのディスクを再生する。 ・字幕表示をオンにする。	29

※ RESETを行うとお客様の設定した、各種メモリーが工場出荷状態にリセットされますのでご了承ください。

故障かなと思ったら(つづき)

症状	原因	処置	ページ
音声や、字幕が切り替えられない。	・ディスクに複数の音声や、字幕が記録されていない。	・複数の音声や、字幕の記録されているディスクを再生する。	8
画面のアングルを切り替えられない。	・複数のアングルが記録されていないディスクか、シーンを再生している。	・複数のアングルが記録されているシーンで操作する。	8
ラジオの受信がうまくいかない。	・アンテナが正常に伸びていない、または壊れている。 ・アンテナの接続が正しくされていない。 ・放送局のある周波数に合っていない。	・アンテナを伸ばす。または新しいものに取り替える。 ・アンテナの接続を正しくする。 ・放送のある周波数に合わせる。	 48 21

仕様

総合

電源電圧　：14.4 V DC（11-16 V）
最大出力　：40 W × 4
適合インピーダンス　：4Ω
トーンコントロール
　バス　：± 10 dB（100 Hz）
　トレブル　：± 10 dB（10 kHz）
使用温度範囲　：− 10 ℃ 〜 +55 ℃
外形寸法　：約192×178×50 mm（奥行き×幅×高さ）
質量（重量）　：約1.75 kg

チューナー部

受信周波数範囲
　FM　：76 - 90 MHz
　AM　：522 - 1,629 kHz

CD/DVDプレヤー部

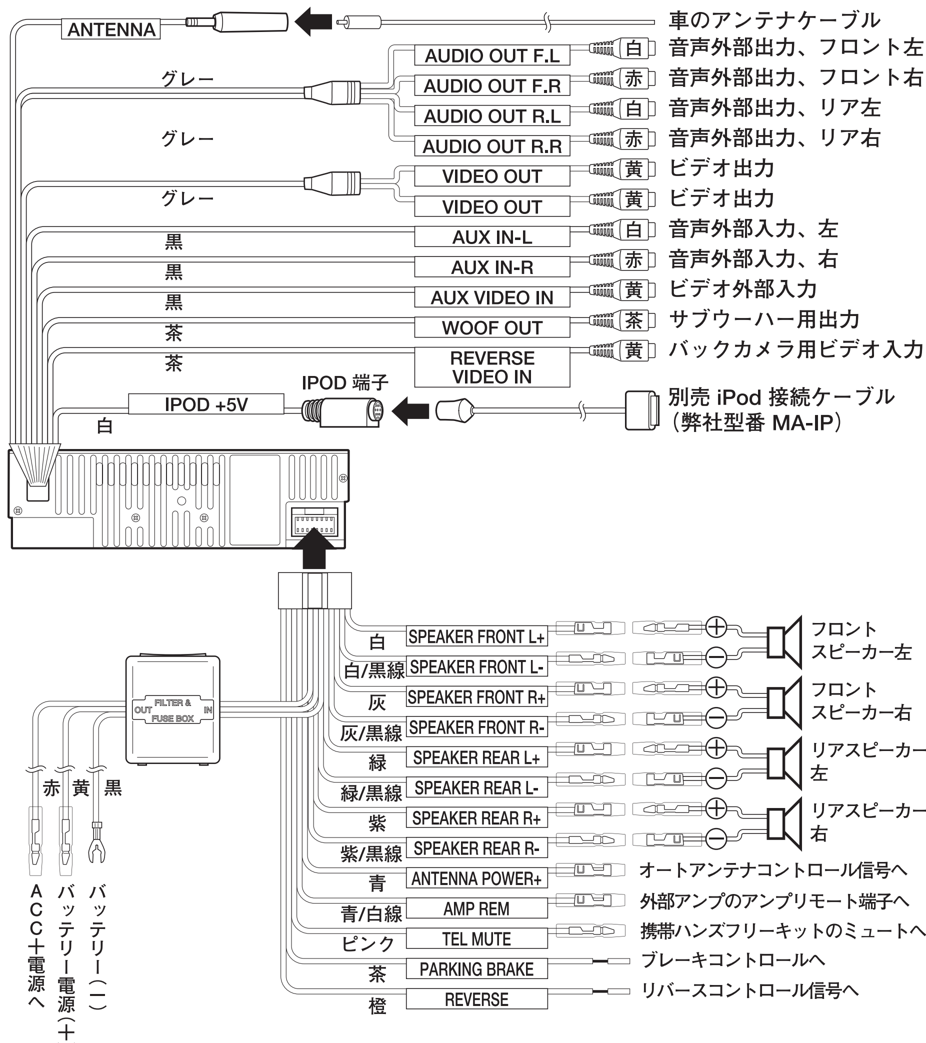
音声周波数特性　：5 Hz〜20,000 Hz
S/N比　：60 dB以上（1 kHZ）
歪み率　：0.1%以下

本機の仕様や外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

接続と取り付け

接続と取付には専門知識が必要です。販売店など、専門家にご依頼ください。

接続



【ご注意】

■ ヒューズを交換する場合は、切れた原因を取り除いた上必ず指定の容量のヒューズと交換してください。
ACC: 1 A,　BATT: 15 A

■ 使用しないコードの端子は絶縁テープを巻くなどして、ショートしないようにしてください。

■ テレミュートラインに12Vの電圧が入力されると本機からの音がミュートされます。

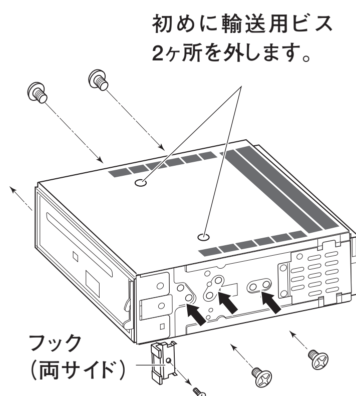
取り付け

【ISOマウント】

1 両サイドのフックを外す。

2 車に付属のマウントブラケットのネジ穴に合わせて、取り付け位置を選び、付属の取り付けネジで取り付る。

3 車に付属の金具を使って、もとの位置に戻す。

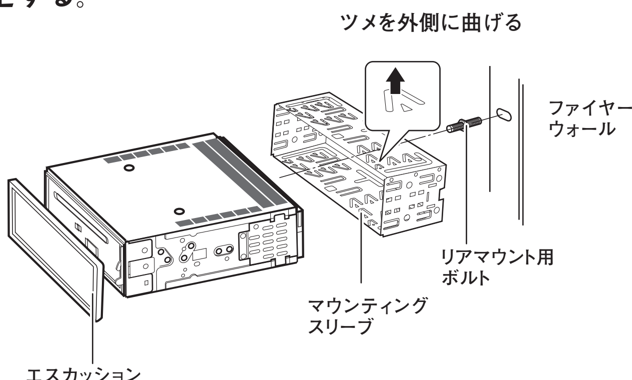


【ご注意】
取り付け用のネジは必ず付属の取り付けネジ（M5×5、4本）をご使用ください。

※エスカッションは必要に応じて使用してください。マウンティングスリーブ、フックは使用しません。

【DINマウント】

複数のマウンティングスリーブのツメを外側に曲げてフィットするようにし、リアマウント用ボルトで固定する。

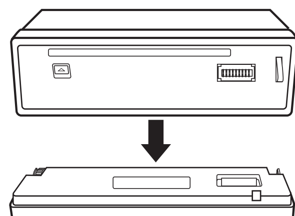


【ご注意】
エスカッションは上下のツメの位置が異なります。本機のツメ位置と合わせて取り付けてください。無理に取り付けると破損するおそれがあります。

本機を取り外すには

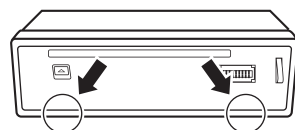
1 フロントパネルを取り外す。

11ページの手順でフロントパネルを取り外します。



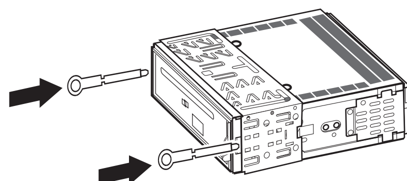
2 エスカッションを取り外す。

下部の2ヶ所のツメを外すように下に押して取り外します。



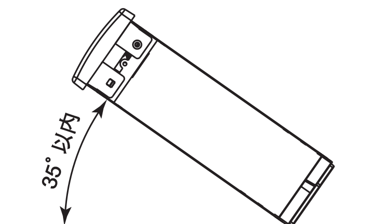
※ マウンティングスリーブを使用して取り付けた場合。本体左右に取り外し用金具を差し込む。

奥まで差し込むとロックが外れますので、静かに本体を引き出します。



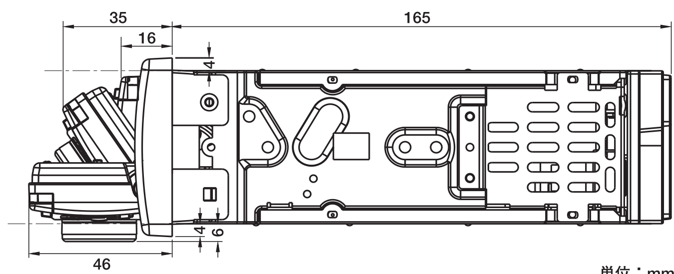
本機の取り付け角度について

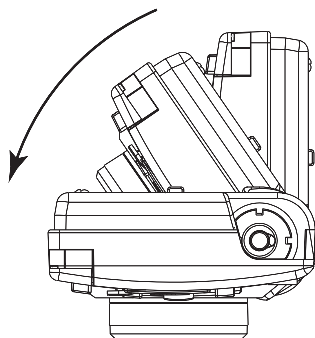
本機の取り付けは水平または35°以内の角度で取り付けてください。



パネル開閉寸法図

フロントパネルは下記の範囲に開閉します。
シフトレバーなど車の運転に支障のないことをご確認ください。





保　証　書

品　番	MA300DVD	品　名	マルチメディアオーディオプレイヤー
保証期間	（お買い上げ日より）**1年間**	お買上げ日	年　　月　　日
お客様	ご住所　〒		
	ふりがな お名前　　様	電話番号	

販売店名・住所・電話番号

本書は、本書記載内容（下記記載）で無料保証を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から上記期間中に故障が発生した場合、お買い上げ販売店またはお客様相談窓口にお申し出ください。

【お客様相談窓口】
エンパイヤ自動車株式会社
0120-557770
※土・日・祝日を除く9:00〜12:00、13:00〜17:00迄

〈修理保証規定〉

1. 取扱説明書に従っての正常な使用状態で、保証期間中に故障した場合には、製品と本書をご持参ご提示の上お買い上げ販売店またはお客様相談窓口にお申し出ください。
2. 保証期間内でも、次の場合には、有料修理になります。
   - イ）ご使用上の誤りあるいは保管・メンテナンス等の義務を怠ったために発生した故障および損傷。
   - ロ）不当な修理や改造による故障および損傷。
   - ハ）お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷。
   - ニ）指定された純正部品を使用されなかった時に起因する故障。
   - ホ）火災、損害、ガス害、地震、落雷、および風水害、その他の天災地変あるいは外部要因による故障および損傷。
   - へ）本書のご提示がない場合。
   - ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
   - ● ご転居の場合は事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
3. 本書は国内においてのみ有効です。
   （This warranty is valid only in Japan.）
4. 修理中の代替品貸し出しは行っていません。
5. この保証書は再発行しませんので大切に保管してください。

年 月 日	故障状態および修理内容	担　当

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な点がある場合は、お買い上げ販売店またはお客様相談窓口にお問い合わせください。

Empire Motor Co., Ltd.
本社：〒104-0032東京都中央区八丁堀2-23-1
URL http://www.empire.co.jp/
お客様相談窓口 (フリーダイヤル) **0120-557770**
（土・日・祝を除く 9:00〜17:00迄 ※12:00〜13:00を除く）